

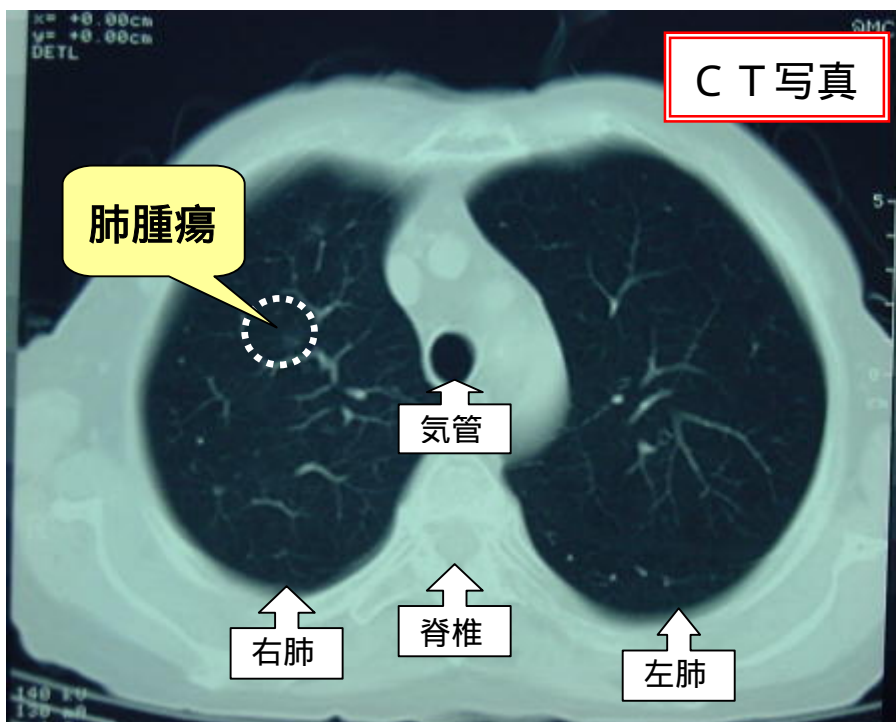
胸部CTを用いた肺ガン検診のおすすめ

当院では昭和53年以来、重喫煙者等の肺ガン発症の可能性が高いと考えられる方々を対象に肺ガン検診をおこなってまいりましたが、平成14年9月より検診の精度を上げるためにCT（コンピュータ断層撮影）を導入することにいたしました。この胸部CTを施行することにより、従来のX線単純撮影では発見できなかった早期の微小な肺ガンが発見可能になります。

ちなみに、CTによる肺ガンの発見率はX線単純撮影の10倍前後といわれています。また、血液検査により、肺ガンが発症する時にかなり特異的に血中に増加してくる腫瘍マーカーという物質の測定もあわせて

おこないます。最近増加傾向にあり、男性では胃ガンを抜いてガン死亡率の1位となった肺ガンの根治は、早期に発見し外科的に切除する以外には望めません。

肺ガンによる死亡者を一人でも少なくするために、この検診を受けられることを強くおすすめいたします。なお、肺ガン発症高危険群に該当する方はもちろん、そうでない方でもこの検診を受けることができます。



記

1 検診日 毎週水曜日 午後12時30分～

所要時間は、検査も含め1時間程度です。

2 人数 1回あたり3名

事前予約が必要です。新患受付でお申し込みください。

3 検査項目 CT 腫瘍マーカー（採血） 喀痰細胞診

4 料金 1回につき21,000円（税込）

市立秋田総合病院 呼吸器内科